消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

1.事故・ヒヤリハットの別	事故
2.体験した事例の名称	煙火消費場所の調査を実施中、蜂に後頭部を刺された事例
3.体験した事例の中心的要素	煙火消費場所の周囲の状況を確認中、消費場所附近にある東屋に近づいたところ、同東屋に営巣していた足長蜂に後頭部を刺されたもの。
4.体験した事例の原因・理由	自然環境等に対する危険予測の欠如。

【体験した事例の直接的原因について】

1.体験した事例の直接的な原因	

【体験した事例について】

1.発生日時	平成 18年 8月 1日 午後 5時頃
2.発生した当時の天候	晴
3 . 発生した活動現場	屋外:届出事業所敷地内中庭
4.体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5.事故の程度(ヒヤリハットの場	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう。
合、仮に負傷したときの程度)	
6. どのようなことが起きたのか	その他:蜂刺
(起きそうになったのか)	
7.事例体験時の活動	その他: []
8.(7の活動中)	その他:煙火仕掛け届出に基づく消費場所の調査
どのような作業中に発生したか	
9. 同様の体験は、これまでにどの	
程度の頻度で体験していますか。	

10.ヒヤリハット体験当事者の属性(回答者は当事者A)

当事者 A	年齢[52]歳 勤続年数[33]年、 現場経験年数[14]年、 階級[消防司令補]、
	同様の活動 [1年に数度]、 任務 [複数隊の隊長]
当事者 B	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、
	同様の活動 []、 任務 []
当事者C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、
	同様の活動 []、 任務 []
その他	
(当事者が4人以上の場合)	

11.事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	消防隊(4名)	煙火打上げ届出に基づく現場調査出向	
経過2	消防隊(4名)	現場到着	
経過3	消防隊(3名) 届出者1名	現場調査開始	
経過4	消防隊(当事者)	現場調査中足長蜂に後頭部を刺された	
経過5	消防隊 (当事者) 隊 員 1 名 届出関係者 1 名	当事者が強い痛みを感じ、冷や汗が出たため隊員1名 及び届出関係者1名と共に病院へ行く	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

事故の場合:事故が起きたのはどうしてだと思うか?

ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

危険情報を把握、予見できなかった。

心理・体調について

a . あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという"あせり"を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており"あせり"を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより"あせり"を感じていた。	いいえ

b . 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c . 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d.心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

活動環境について

f.障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。		いいえ
	・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h.足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

指揮・管理について

i.適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

その他

1.その他の理由があった。

はい:届出者も営巣していることを知らなかった。

【事故発生後の取り組みについて】 ••••••••••••••••••••••••		
注意力欠如、焦り等の対策について 1 周囲への安全確認を実施。(自然環境等) 2 危険箇所の予測をする。 3 危険を認識したら周囲の人にも報せる。		
装備・資機材の対策について		
活動環境の対策について		
指揮・情報伝達の対策について		